

釧路東高校

防災報告チャレンジプラン 最終報告



愛冠岬



この一年間のテーマ

地域の人たちといざという
時に支えあえる関係づくり

2017年後半から2018年1月までの主な取り組み

- 震災研修
- 全道ボランティア大会
- 別保コミュニティーセンターでのHUG研修会
- リアルHUG研修

など







リアルHUG

(2日間の体験)

リアルHUGの目的

- ・実際に避難したらどんな状況なのか？
- ・暗闇の生活は大変なのか？
- ・避難所である学校で寝泊まりはできそうなのか？
- ・HUGでは気づけないことに気づくことが出来るのではないか？

リアルHUGの流れ 一日目

- 18:00 東高校（生徒会室集合）
- 20:00 非常用物品探し
- 21:00 非常食体験
- 21:30 校内の室温状況
- 22:00 消灯・就寝

リアルHUGの流れ（2日目）

7:25 起床

7:30 校内室温状況

7:40 朝食（非常食）

8:00 段ボールベット片付け

8:30 ふり返り

9:00 解散









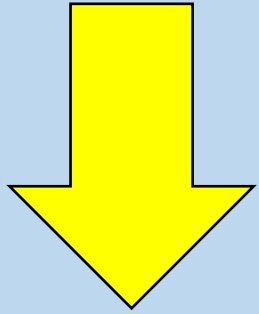
今回のリアルHUGを終えて

- 段ボールベッドが硬い。
- 豚汁がおいしかった。
- 段ボールベッドを組み立てたり、片付けるのが大変。
- サバイバルシートを使って寝ると湿気がひどくなる。
- 非常灯などで廊下が意外と明るかった。
- 非常灯がないところは暗いので懐中電灯が必要。

今後の目標

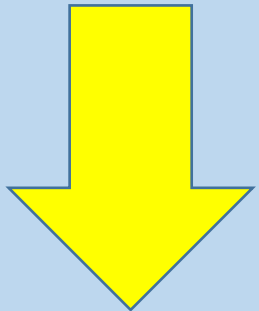
- この経験を生かしたHUGの進行
- 地域住民参加型のリアルHUG(来夏)
- これまでの活動を継続し、周りに伝える

HUGで学んだ大切なこと



ほうれんそう、防災意識、グッズの重要性

それを活かして取り組みたい事

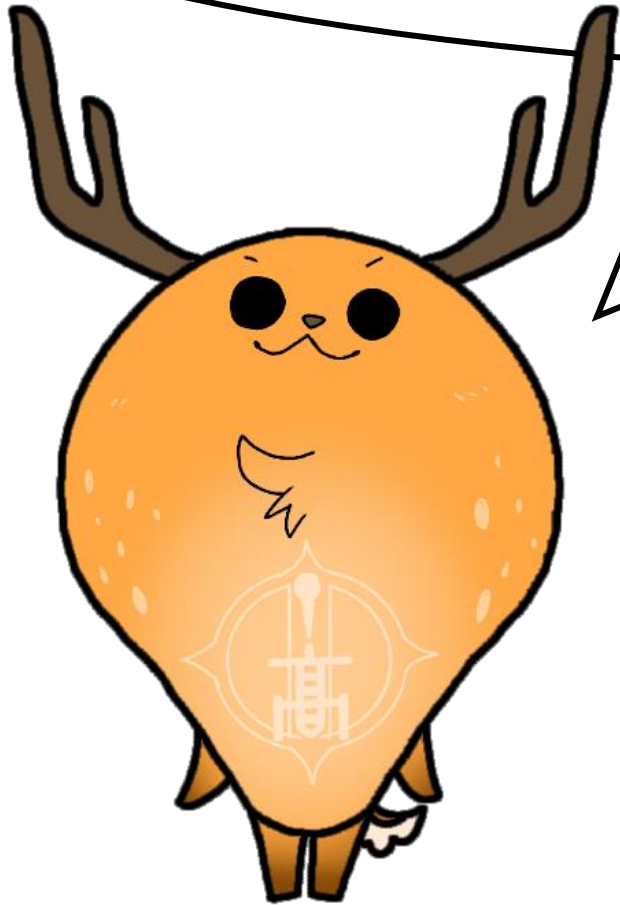


近隣住民、学校祭での防災体験の充実

チャレンジプランの経験を繋ぐために

他校間交流、町との連携（発表の場を活用）

ご清聴ありがとうございました。



北海道釧路東高校のマスコットキャラクター
「ひがしかちゃん」